

京 運 輸 第 1 2 2 号
令 和 7 年 5 月 1 2 日

一般社団法人 京都府トラック協会 会長 殿

近畿運輸局京都運輸支局長
(公印省略)

令和7年度近畿運輸局自動車関係功労者(運転者)表彰候補者の
推薦について(依頼)

標記につきまして、別添表彰要領により表彰候補者を選定し、下記書類を添えて、
令和7年8月29日(金)までに推薦願います。

記

- | | |
|--------------------|-------------|
| 1. 候補者名簿 (第1号様式) | 2 部 |
| 2. 功 績 調 書 (第3号様式) | 3 部 |
| 3. 履 歴 書 (第4号様式) | 3 部 |
| 4. 推 薦 書 (第5号様式) | 3 部 (内2部写可) |
| 5. 在職証明書 | 3 部 (内2部写可) |
| 6. 無事故・無違反証明書 | 3 部 (内2部写可) |
| 7. その他参考となる資料(自認書) | 3 部 (内2部写可) |

(基準日は令和8年2月1日)

お問い合わせ先
京都運輸支局 輸送・監査部門
担当：宮田
Tel :075-681-9765



京 運 輸 第 1 2 2 号
令 和 7 年 5 月 1 2 日

一般社団法人 京都府トラック協会 会長 殿

近畿運輸局京都運輸支局長
(公印省略)

令和7年度近畿運輸局自動車関係功労者(運転者)表彰候補者の
推薦について(依頼)

標記につきまして、別添表彰要領により表彰候補者を選定し、下記書類を添えて、
令和7年8月29日(金)までに推薦願います。

記

- | | |
|--------------------|-------------|
| 1. 候補者名簿 (第1号様式) | 2 部 |
| 2. 功 績 調 書 (第3号様式) | 3 部 |
| 3. 履 歴 書 (第4号様式) | 3 部 |
| 4. 推 薦 書 (第5号様式) | 3 部 (内2部写可) |
| 5. 在職証明書 | 3 部 (内2部写可) |
| 6. 無事故・無違反証明書 | 3 部 (内2部写可) |
| 7. その他参考となる資料(自認書) | 3 部 (内2部写可) |

(基準日は令和8年2月1日)

お問い合わせ先
京都運輸支局 輸送・監査部門
担当：宮田
Tel :075-681-9765

局長表彰候補者名簿

部局名: _____

推薦 順位	職 名	ふりがな 氏 名 (年齢)	現 住 都道府県	国土交通関係事業			国土交通関係 団体役員 年 数	無事故 無違反 の証明	表 彰 歴	罰 の 有無	事 業 名 選考基準	備 考
				① 資 本 の 額	従 事 数 年 数	役 員 数 年 数						
				② 売 上 高								
				③ 従 業 員 数								
				①								
				②								
				③								
				①								
				②								
				③								
				①								
				②								
				③								
				①								
				②								
				③								
				①								
				②								
				③								

功 績 調 書

ふりがな
氏 名 (表彰状に記入する字画を記載のこと)
(改正前の氏名)

生年月日

1. 性 行

2. 事 績 (詳細かつ具体的に記載し、特に功績の主体性を明確に記載すること)

(1)

(2)

(3)

履 歴 書

本 籍
現 住 所(郵便番号)

氏 名 (表彰状に記入する字画を記載のこと)
(改正前の氏名)

生年月日

1. 学 歴

2. 職 歴 (始期・終期及び商号変更、名称変更等は明確に記載のこと)

(1) 業務歴

(2) 団体歴

(3) 公職歴

(4) その他

3. 賞 罰

推 薦 書

現住所
氏 名
生年月日

上記の者は として当社に永年勤続し、その間責任事故もなく、成績操行とも優秀と認められるので、近畿運輸局長表彰を授与されたく関係書類を添えて推薦いたします。

令和 年 月 日

〇〇〇〇株式会社
代表取締役社長
氏 名

近畿運輸局長 殿

近畿運輸局自動車関係局長表彰推薦要領

永年勤続者（運送事業の従事者）

- ・ 基準日 2月1日
- ・ 基準年齢 50才以上
- ・ 事業用自動車の運転業務に満25年以上勤務し、かつ、現在勤務する事業者のもとで10年以上勤続していること
- ・ なおかつ過去10年間に責任事故がないこと、過去5年間に道路交通法違反がないこと

上記を満たし、永年にわたり業務に精励し、その勤務成績優秀にして他の模範となるもの

○必要書類及び必要部数（押印不要、正本は1部のみで可）

1	候補者名簿（第1号様式）	3部
2	功績調書（第3号様式）	3部
3	履歴書（第4号様式）	3部
4	推薦書（第5号様式）	3部
5	在職証明書	3部
6	無事故・無違反証明書（自動車安全運転センター発行）	..	3部
7	その他参考となる資料（自認書）	3部

上記

- 1 候補者名簿
- 2 功績調書
- 3 履歴書

は軽微な修正対応のため、編集可能なデータ（Word形式）にてファイルをご送信いただけますでしょうか。

※2回以内の転職で、かつ、前職にかかる在職証明書の添付があった場合には
従事年数に含めることが可能。

※前職にかかる在職証明書の交付が事業廃止により受けられない場合は
関係団体長の作成した証明書にてそれに代えることができる。

履歴書記載要領（自動車局）

サイズ 16pt、
センタリング
※ 功績調書共通

履 歴 書

【全体の基本書式】

フォント：MS 明朝（サイズ 12pt）
行 数：40 行
※ 功績調書共通

※ 功績調書に本籍・現住所は記載不要

本 籍 東京都千代田区霞が関二丁目1番3号
現住所 東京都千代田区霞が関2-1-3

郵便番号の記載不要

列を揃える（他箇所も同じ）

※ 功績調書共通

こく ど た ろう
氏 名 国 土 太 郎
うん ゆ た ろう
(旧 氏 名 運 輸 太 郎)
生年月日 昭和〇〇年〇月〇日生

オフセット 4pt
サイズ 9pt

改姓がある場合は、
氏名と生年月日の
間に記入（ふりがなも）

※ 年齢は記載しない

1. 学 歴

昭和38年 3月 〇〇大学経営学部 卒業 ※ 最終学歴のみで可

2. 職 歴

(1) 業務歴

必ず「自・至」形式で記載し、役職が変わった
際の「至と自」の日付が重複しないようにする

自 昭和38年 4月 1日 〇〇運輸株式会社 ※ 所属部署名や「～に就任」等の
至 昭和39年11月30日 文言は不要（文章形式にしない）

自 昭和39年12月10日 〇〇タクシー株式会社 常務取締役
至 昭和55年 9月 7日
自 昭和55年 9月 8日 同上 代表取締役
至 平成13年12月20日

同一社内等の場合は「同上」等
でまとめる

自 昭和41年 6月 1日 △△タクシー株式会社 常務取締役
至 昭和55年 9月 9日
自 昭和55年 9月10日 同上 代表取締役
至 昭和27年 6月30日
自 平成27年 7月 1日 同上 代表取締役会長
至 平成30年 3月 6日

生前叙勲で現職の場合は「至 現在」
とし、日付は不要

自 昭和55年 8月11日 □□タクシー株式会社 取締役
至 平成25年 3月31日

ページ番号を振る

自 平成25年 4月 1日 同上 代表取締役
 至 平成27年 6月30日
 自 平成27年 7月 1日 同上 代表取締役会長
 至 平成30年 3月 6日

自 平成24年 9月10日 株式会社〇△タクシー 代表取締役
 至 平成29年 8月29日 (同日、□〇タクシー株式会社に合併)

自 平成25年 3月21日 ▽▽タクシー株式会社 代表取締役
 至 平成30年 3月 6日
 (平成25年4月11日 株式会社▽▽タクシーに名称変更)

自 昭和50年 3月 1日 〇〇商事株式会社 常務取締役
 至 昭和55年 8月31日
 自 昭和55年 9月 1日 同上 代表取締役
 至 平成30年 3月 6日

平成30年 3月 6日 死亡(胃癌)

死亡の場合、業務歴の最後に
死亡日及び死因を記載

※個人タクシー運転者の記載方法

自 昭和〇〇年〇〇月〇〇日 一般乗用旅客自動車運送事業
 至 現在 (1人1車制個人タクシー事業者)

※定年後再雇用の記載方法

自 昭和〇〇年〇〇月〇〇日 〇〇株式会社 〇〇運転手
 至 昭和〇〇年〇〇月〇〇日 (定年退職)
 自 昭和〇〇年〇〇月〇〇日 〇〇株式会社 〇〇運転手 (再雇用)
 至 現在

(2) 団体歴

自 昭和56年 5月22日 社団法人〇〇県タクシー協会 理事
 至 昭和59年 5月17日
 自 昭和59年 5月18日 同上 副会長
 至 平成14年 5月23日
 自 平成14年 5月24日 同上 理事
 至 平成25年 5月28日

理事と副会長を兼務している
期間がある場合でも、便宜的に
副会長就任前日を「至」とする
(理事と副会長の歴が重複し
ないようにする)

自 平成25年 5月29日 同上 副会長

至 平成30年 3月 6日

自 平成14年 5月24日 同上 ○○委員会 委員長

至 平成30年 3月 6日 (平成25年4月1日 一般社団法人へ移行)

委員会歴は役員歴の後に分けて記載
(「理事兼○○委員」としない)

※ 途中の組織変更などは最後にカッコ書きで記入

自 昭和59年 7月 2日 ○○県タクシー協会東部支部 支部長

至 平成12年 4月 9日

自 平成25年 4月 3日 同上 同支部 支部長

至 平成30年 3月 6日

自 平成25年 7月22日 ○○乗用旅客自動車連合会 理事

至 平成30年 3月 6日

(平成26年7月22日 ○○ハイヤー・タクシー連合会に名称変更)

自 昭和53年11月16日 全国○○連絡協議会 理事

至 平成 4年11月16日

自 平成 4年11月17日 同上 副会長

至 平成10年10月 6日

自 平成10年10月 7日 同上 理事

至 平成29年 6月 6日

(昭和62年11月13日 全国○○自動車協会に名称変更)

(平成 4年11月17日 全国○○サービス協会に名称変更)

(平成10年10月 7日 財団法人に移行)

(平成23年 4月 1日 一般財団法人に移行)

自 昭和55年 9月 1日 ○○県乗用自動車厚生年金基金 理事

至 平成20年 7月15日

自 平成20年 7月16日 同上 副理事長

至 平成26年 7月25日

自 平成26年 7月26日 清算法人 ○○県乗用自動車厚生年金基金

至 平成30年 3月 6日 清算人

自 昭和63年 9月 1日 ○○東交通安全協会 副会長

至 平成30年 3月 6日

自 昭和60年 6月26日 社団法人○○自動車無線協会 理事

至 平成21年 6月 3日

自 平成21年 6月 4日 同上 副会長
至 平成29年 6月 8日 (平成25年5月1日 一般社団法人に移行)

自 平成 8年 6月11日 社団法人〇〇自動車無線連合会 理事
至 平成29年 6月14日 (平成24年5月1日 一般社団法人に移行)

(3) 公職歴

自 昭和〇〇年〇〇月〇〇日 〇〇市議会議員

至 昭和〇〇年〇〇月〇〇日

自 昭和〇〇年〇〇月〇〇日 〇〇省〇〇審議会委員

至 現在

自 昭和〇〇年〇〇月〇〇日 民生委員

至 昭和〇〇年〇〇月〇〇日

※ 公職歴がない場合は項目削除
(次項のその他を(3)とする)

(4) その他 ※運転者及び整備士の場合のみ記載し、それ以外は項目削除

資 格 昭和〇〇年〇〇月〇〇日 普通自動車第一種免許

昭和〇〇年〇〇月〇〇日 普通自動車第二種免許

昭和〇〇年〇〇月〇〇日 大型自動車第一種免許

昭和〇〇年〇〇月〇〇日 大型自動車第二種免許

昭和〇〇年〇〇月〇〇日 3級自動車シャシ整備士 〇三し第〇〇〇〇号

昭和〇〇年〇〇月〇〇日 2級ガソリン自動車整備士 〇二か第〇〇〇〇号

3. 賞 罰 ※「～を受賞」等の文言は不要。個人として受賞等したもののみ記載

平成 3年 6月 1日 〇〇運輸局長表彰 (自動車関係功労)

平成 7年 6月22日 社団法人〇〇自動車無線協会会長表彰

平成 8年 4月 9日 〇〇県警察本部長、財団法人〇〇県交通安全協会会長表彰

平成 8年 4月 9日 緑十字銅章 ※ 緑十字〇章は、この記載方法で統一

平成 9年 9月24日 〇〇福祉サービス協会会長表彰

平成 9年11月19日 〇〇国税局関税会連合会会長感謝状

平成10年11月15日 〇〇商工会議所会頭表彰

平成12年 6月13日 社団法人〇〇自動車無線連合会会長表彰

平成12年10月27日 運輸大臣表彰 (自動車関係功労)

平成20年 6月30日 財団法人〇〇福祉サービス協会会長表彰

平成20年 9月10日 〇〇県知事表彰 (〇〇功労)

平成25年 9月10日 〇〇〇大臣表彰 (〇〇功労)

平成29年 4月29日 旭日双光章 (自動車運送事業振興功労)

国交省関係の表彰
は必ず功労名を
括弧書きする

叙勲・褒章・知事以上
の表彰は必ず功労名
を括弧書きする

■内容に関する確認事項（「上記のとおり相違ありません」等）の記載はしないこと。

■国交省関係の功劳名は以下の記載で統一すること。

【叙勲（叙位）・褒章時】

（叙勲及び褒賞の功劳名は受章者名簿の「功劳（功績）概要」欄に記載の内容）

- ・叙勲の功劳名 → 「自動車〇〇事業振興功劳」（※１）
- ・藍綬褒章の功劳名 → 「自動車運送事業功績」（社業評価）、
「自動車〇〇事業振興功績」（団体評価）（※１）
- ・黄綬褒賞（役員）功劳名 → 「業務精励（自動車〇〇業）」（※１）
- ・黄綬褒章（従事者）の功劳名 → 「業務精励（自動車〇〇業務）」（※２）
- ・大臣表彰、局長表彰、支局長表彰の功劳名 → 「自動車関係功劳」
（※１）〇〇は運送、整備、販売、関連のいずれか
（※２）〇〇は運転、整備のいずれか

【大臣表彰時】

- ・局長表彰、支局長表彰の功劳名 → 「〇〇事業役員功劳」又は「〇〇事業永年勤続功劳」
（※）〇〇はバス、タクシー、トラック、自動車整備、自動車販売、自動車関連のいずれか

■候補者本人の履歴でない「事業場の移転」や「自動車分解整備事業の認証取得・指定自動車整備事業の指定取得」等は記載しないこと（整備の認証・指定取得日は企業規模調書の備考欄に記載する）

【推薦書類作成時のお願い】（運転者局長表彰）

推薦書類を作成される際は、下記内容にご留意いただきますようお願いいたします。

栄典・表彰の保留等を検討すべき事実（道交法違反や事故等）が発生した際には、早急に御連絡ください。

候補者名簿、功績調書、履歴書は編集可能なデータ（Word 形式）をご提出ください（軽微な訂正に対応するため）。

- ① 履歴書において、各歴については、就任日を「自」、退任日を「至」として記載し、年月だけでなく日付までご記載いただき、現職については、「至 現在」としてください。その際、「旧役職退任日」と「新役職就任日」が同じというのは認められませんので、その場合は、「旧役職退任日」を1日前日にずらしてください。

(例) 自 平成15年4月 1日 株式会社近畿 運転者
至 平成21年3月31日
自 平成21年4月 1日 同上 主任運転者
至 平成27年3月31日
自 平成27年4月 1日 同上 指導運転者
至 現 在

- ② (株)や(一社)などの略称を使わず、すべて正式名称で記載し、かつ、各推薦書類中の表記に齟齬がないようご注意ください。また、功績調書は推薦団体が作成している文書になりますので、「当社」等の表現は使用しないでください。

例えば、功績調書では、「平成21年4月 同社営業部長に就任」となっているものが、履歴書では、「自 平成21年4月1日 同社営業第三部長」となっていれば表記が統一されていない為×です。

また、功績調書で「平成21年4月15日 同社営業部長に就任」となっていて、履歴書では、「自 平成21年4月1日 同社営業部長」となっているような日付の相違も多く見られますのでご注意ください。

そのほか、功績調書・履歴書の表記の相違、功績調書に記載のある役職・表彰等が履歴書に記載が無い、ということについてもご注意ください。

- ③ 転職歴のある方につきましては、必要書類が別途必要になる場合がありますので、推薦前にご相談ください。
- ④ 功績調書・名簿等に記載する年齢・年数等は、各表彰の「基準日現在」での年数になります。申請日現在の年数ではありませんのでご注意ください。
- ⑤ 功績調書・履歴書ともページ番号を付与・両面印刷としてください。
- ⑥ 「無事故・無違反証明書」と「運転記録証明書」の取得間違いに気をつけてください。
- ⑦ 推薦後から表彰式までの期間に、候補者の役職や住所等の変更があった場合は推薦書類の追加・訂正が必要になりますので、ご連絡ください。
- ⑧ 60歳以上の場合は定年が何歳であるか、定年後再雇用の場合は常勤運転者と同様の勤務形態であるかをご確認いただき、名簿の備考欄に記載してください。
- ⑨ 営業所が複数ある事業者には所属する運転者については、所属営業所の確認をしていただき、名簿に記載してください。また、同一事業者で複数名推薦される場合は、その推薦順位を名簿に記載してください。
- ⑩ 氏名の漢字が旧字である場合には、新字か旧字のいずれかで処理を進めるかご確認いただき、推薦書類もそれに合わせてご作成ください。
- ⑪ 書類はホチキスでとめないでください。また、候補者ごとに提出する書類については、各様式ごとにまとめるのではなく、候補者ごとに各様式をまとめて、正本がわかるように提出してください。

(例)

